

フィンランド語中級講座⑥

「基数の格変化」

関連する他の動画
「フィンランド語文法：中級①⑨」

資料掲載サイト
「フィンランド語との対話」 [<https://yoshidakingo.com/>]

フィンランド語中級⑥：「基数の格変化」テキスト

Rekkakuski loukkaantui vakavasti **kahden** rekan törmäyksessä.
(<https://yle.fi/a/74-20144391>: 2025 年 2 月 18 日)

トレーラーの運転手は | 負傷した | 重大に | 二つの | トレーラーの |
衝突において。

Ruotsi aikoo ottaa jättilainan puolustusmenoihin, mutta **yhtä** ongelmaa
raha ei ratkaise – apuun huhuillaan Suomea.
(<https://yle.fi/a/74-20156125>: 2025 年 4 月 15 日)

スウェーデンは | つもりだ | とる | 巨額融資を | 防衛支出へ | 、しかし
| 一つの | 問題を | 金は | 解決しない | 助けへ | 噂している | フィン
ランドを。

Lapsiparlamentin perustaminen on osa Riihimäen kaupungin pyrkimystä saada Unicefin Lapsiystävällisen kunnan asema.

Lapsiparlamenttiin kuuluu neljä oppilasta kustakin alakoulusta, eli yhteensä 32 oppilasta. Parlamentti kokoontuu kahdesta kolmeen kertaa lukuvuoden aikana. (<https://yle.fi/a/3-12341547>: 2022 年 3 月 3 日)

子ども議会の | 設立することは | である | 一部 | Riihimäki の | 市の | 試みの | 得るための | ユニセフの | 子どもにやさしい | 自治体の | 地位を。

子ども議会へ | 属する | 四名の | 生徒たちが | それぞれの | 下級学校 (小学校) から | つまり | 合計で | 32 人の | 生徒が。議会は | 集まる | 2 から | 3 へ | 回 | 年度の | 間に。

Näistä **viidestä** urheilulajista saa tutkitusti merkittävän paljon terveyshyötyä
(<https://yle.fi/a/74-20085579>: 2024 年 4 月 25 日)

これら | 五の | スポーツ種目 ~~のうち~~からは | 得られる | 研究されているように | 注目すべきほど | たくさん | 健康利益を。

Teinipojat rakensivat saunan **kahdeksassa** päivässä.
(<https://yle.fi/a/3-7307297>: 2014 年 6 月 21 日)

ティーンエイジの少年たちは | 建てた | サウナを | 八 | 日で。

Suomen hallitus etsii lisää tuloja valtiolle ja siksi myös lääkkeiden verotus on nousemassa. Jos verotus nousee hallituksen budjettiehdotuksen mukaiset neljä prosenttiyksikköä, **kymmenestä** prosentista **neljääntoista**, lääkkeiden hinnat nousevat. (<https://yle.fi/a/74-20106095>: 2024 年 9 月 10 日)

フィンランドの | 政府は | 捜す | さらに | 収入を | 国家へ | そして |
そのため | また | 薬の | 課税は | である | 上昇しつつ。もし | 課税が |
上がる | 政府の | 予算案の | したがうような | 4 | パーセントポイント
|、10 | パーセントから | 14 へ |、薬の | 値段は | 上がる。

Viidessäkymmenessä vuodessa työntekijät siirtyivät maaseudun töistä teollisuuden töihin ja sitten palvelualoille. (Syo, 49)

50 の | 年に | 労働者たちは | 移った | 地方の | 仕事から | 工業の | 仕事へ | そして | それから | サービス分野へ。

Kahdet yhtäaikaiset vaalit ja lumihanki vaikeuttavat demokratian toteutumista

(<https://yle.fi/a/74-20149351>: 2025 年 3 月 13 日)

二つの | 同時の | 選挙は | そして | 積雪は | 困難にする | 民主主義の | 実現することを。

Kymmenistä halleista löytyi turvallisuuspuutteita – Katso listasta, onko lähihallisi turvallinen (<https://yle.fi/a/3-9704050>: 2017 年 7 月 17 日)

数十の | ホールから | 見つかった | 安全欠陥が一見なさい | リストから | [であるかどうか | 近くのホールが・あなたの | 安全な]。

Trumpin hallinto karkotti **satoja** laittomia maahanmuuttajarikollisia sotilaslentokoneilla. (<https://yle.fi/a/74-20139104>: 2025 年 1 月 24 日)

トランプの | 政権は | 追放した | 数百の | 不法な | 移民犯罪者たちを | 軍用飛行機で。

Suomea kutsutaan **tuhansien järvien** maaksi. Suomen suurin järvi on Saimaa Itä-Suomessa. Suomen järvissä on 100 000 saarta.
(<https://yle.fi/a/20-156188>)

フィンランドを | 呼ぶ | 数千の | 湖の | 国と。フィンランドの | 最大の
| 湖は | である | Saimaa | 東フィンランドに。フィンランドの | 湖には
| ある | 10 万の | 島が。

Muslimeja Suomessa asuu **kymmeniä tuhansia**, mutta kaikki eivät kuulu islamilaisiin yhdyskuntiin. (Koto-Suomi, 133)

イスラム教徒は | フィンランドに | 住む | 数万 | 、しかし | すべての人
が | 属しているわけではない | イスラム教徒の | 共同体へ。

フィンランド語中級⑥：「基数の格変化」解説

数詞	単数語幹	単数分格	複数語幹
1 yksi	yhte- : yhde-	yh-tä	yks-i-
2 kaksi	kahte- : kahde-	kah-ta	kaks-i-
3 kolme	kolme-	kolme-a	kolm-i-
4 neljä	neljä-	neljä-ä	nelj-i-
5 viisi	viite- : viide-	viit-tä	viis-i-
6 kuusi	kuute- : kuude-	kuut-ta	kuus-i-
7 seitsemän	seitsemä-	seitsemä-ä	seitsem-i-
8 kahdeksan	kahdeksa-	kahdeksa-a	kahdeks-i-
9 yhdeksän	yhdeksä-	yhdeksä-ä	yhdeks-i-
10 kymmenen	kymmene-	kymmen-tä	kymmen-i-
100 sata	sata- : sada-	sata-a	sato-i- : sado-i-
1000 tuhat	tuhante- : tuhanne-	tuhat-ta	tuhans-i-

- ①yksi と kaksi は si:te タイプの語だが、例外的な点がある。
- ②kolme と neljä はそのままの形で単数語幹になる。
- ③viisi と kuusi は si:te タイプの語として変化する。
- ④seitsemän, kahdeksan, yhdeksän, kymmenen の単数語幹は最後の -n を取った形。また、kymmenen の単数分格は例外的に kymmentä。
- ⑤tuhat 「千」の単数語幹は tuhante-:tuhanne-、複数語幹は tuhansi-。
- ⑥数詞と結びつく名詞は分格になったが、この「数詞＋分格の名詞」という組み合わせは主格と対格として機能する。つまり主語や目的語になる (kaksi taloa 「2 軒の家が／2 軒の家を」)。
- ⑦この「数詞＋分格の名詞」は例外的な形で、それ以外の格に変化する場合には、原則通り数詞も名詞も同じ格に変化する。

kaksi taloa 「2 軒の家」 > kahde-ssa talo-ssa 「2 軒の家で」

- ⑧yksitoista 「11」 ～yhdeksäntoista 「19」 では最初の部分のみが格変化する。
- ⑨「20」 以上の長い数詞では、すべての要素が格変換することが多い。
- ⑩数詞の奪格は「～時に」という意味を表わす（viideltä 「5 時に」）。
- ⑪数詞の変格は「～時までには」（kymmeneksi 「10 時までには」）。
- ⑫kymmenen, sata, tuhat を複数形で使うと「数十の、数百の、数千の」。

Keskustassa on kymmeniä kauppvoja. 中心街には数十もの店がある。